

天若湖アートプロジェクト2011開催

8月6日(土)、7日(日)に天若湖アートプロジェクト実行委員会主催による「天若湖アートプロジェクト2011～あかりがつなく記憶～」が、日吉ダム・天若湖において開催されました。

このプロジェクトは、幅広い人々の協働と風景とアートの力によって、桂川の上・下流域や「過去と現在」などをつなぎ、人々の交流や共感を創り出しています。

炎天下の初日、京都造形芸術大学や摂南大学の学生と管理所職員が協働して、かつてあった家々の場所にあかりを設置しました。

昨夏は、直前の出水(洪水)の影響により、5集落のうち4集落の点灯でしたが、7回目を迎えた今夏は、天候にも恵まれて5集落すべての122戸のあかり(LED)が点灯しました。

また、無料観覧バスと京都市内からのバスツアーも好評で、両日あわせて約110名の方が乗車され、天若湖に浮かぶ、幻想的なあかりを堪能していただきました。

日が沈むと漆黒の湖面に幻想的なあかりが灯り、来訪者は在りし日の集落や村の暮らしに思いを馳せながら、幽玄的な真夏の夜のダム湖の風景に浸っていました。



「天若湖に浮かぶ集落のあかり - 2011 - 」

暑い中たくさんの方にご来訪いただき、ありがとうございました。